

脱炭素社会・省力化を実現する レンタルソリューション



インデックス

省エネ・省コスト・脱炭素を 実現する計測器特集

- 2 設備単位の電力監視で脱炭素化！レンタルで実現します
消費電力可視化 電力測定器の有効活用
- 3 画期的な方法で工数低減とコストダウンをレンタルで実現
エア漏れ・放電・ベアリング異常を可視化（フルーク社製 ii910）
- 5 画期的な方法で工数低減とコストダウンをレンタルで実現
漏れ量と放電を可視化 産業用音響カメラ（FLIR製 Si124）

効率化・省人化を実現する 計測器サービス

- 7 プラント保全の校正業務自動化と測定ナビゲーション機能による省人化を実現
交換時期の予測を実現する“圧力伝送器メンテナンス業務”のデジタル化
- 9 設備単位の電力監視からムダをなくしてコスト削減と脱炭素化を実現
設備の“消費電力”と“CO2排出量”を見える化
- 11 PW3365×GENNECT Oneで「CO2換算値」を測定&記録
安全に効率的な省エネ活動の実現
- 13 フィールド測定に最適なポータブルタイプで効率的な測定
工事不要の非接触技術で“設備稼働中の流量”を見える化

省エネ・省コスト・脱炭素を実現する計測器特集

設備単位の電力監視で脱炭素化！レンタルで実現します 消費電力可視化 電力測定器の有効活用

Point 1

排出量を自ら算定し
把握・国に報告する事が義務化
(2006年4月施行の「温室効果ガス排出量の
算定・報告・公表制度」)

Point 2

左記背景により、設備単位の
温室効果ガス排出量を求めたい
要望が増加

Point 3

エネルギー起源のCO₂の算出は、
設備の使用電力量で求める事が可能
(設備・配電盤に設置した電力計により測定)

温室効果ガス排出量 = 電気使用量(kWh) × 単位使用料あたりの排出量(t-CO₂/kWh)
(エネルギー起源CO₂) ※ 「単位使用料あたりの排出量」は電気の供給事業者ごとに係数が定義されています。

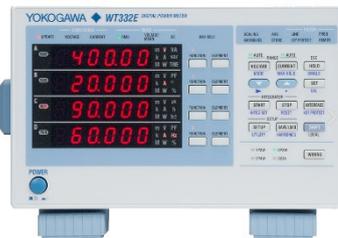
消費電力の測定におけるよくあるお悩み

- 各設備単位の消費電力Wや消費電力量Wh、温室効果ガス排出量を求めたい
- 設備稼働状況による消費電力のモニタを行いたい
- 設備ごとの比較を実施したい

定期的な電力監視観測をレンタルで実現

横河計測製

WT333E



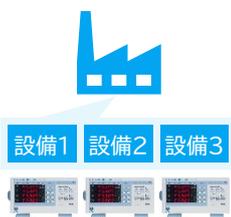
- 一定期間のレンタル活用により、少ないコストで複数箇所の消費電力を調査
 - 無償付帯ソフト*により複数同時に設備単位の消費電力稼働状況を比較観測 (Ethernet経由)
 - 設備の電圧・電流波形、高調波ひずみ率THD、高調波数値やバーグラフ表示を可視化
- *無償ソフト WTViewerFreePlus

最短1週間よりご利用が可能です

¥19,500/1週間 (税抜き・送料別)

商品CD	1041384
1カ月基本料金	65,000円

ご利用例



接続画面

複数台接続モニタ

設定画面

電力量トレンド表示、数値表示

測定画面

ターゲット市場

製造

自動車製造関連、空調機器、重機械、家電、加工金属、エレクトロニクス、食品製造ライン
他電力活用業界すべて

エネルギー

電力送電・配電、電力保全、プラント設備など

省エネ・省コスト・脱炭素を実現する計測器特集

画期的な方法で工数低減とコストダウンをレンタルで実現 エア漏れ・放電・ベアリング異常を可視化

Point 1 見える化

エア・ガス漏れ、部分放電、
ベアリング異常を検知！
改善費用効果を数値で見える化

Point 2 効率化

従来の方法（耳/石鹼水など）と
比較して相当工数の
削減が実現可能

Point 3 省コスト

CO₂排出量の数値化で
エネルギー高騰による
コスト削減の実現に寄与

エア漏れ・放電・ベアリング異常検知おけるよくあるお悩み

- 設備のエア漏れ箇所がわからず、せっけん水や耳を頼りにした検知方法には限界がある
- 休日に出勤して検知作業をしている（通常業務に支障をきたさないようにするため）
- 高所にある入り組んだ配管や高圧電線への検知作業は危険が伴う
- カーボンニュートラルへの対応を行うためCO₂排出量を削減したい
- エア漏れによる電力損失コストを抑制したい（コンプレッサーなどのエア利用する機器）
- 搬送機ベアリング故障による生産ラインの停止リスクを避けたい

熟練知識不要で圧倒的な利便性とコスト数値化を実現

フルーク社//産業用超音波カメラ

ii910

製品詳細はこちら



かんたん手順！最短1週間からレンタル可能！

- 電源ONで照射し漏れ箇所をかんたんに検出
- デジカメのように写真を撮るだけ
- 付帯レポートツールで修繕計画が容易
- 漏れ量と損出コストを換算表示、経営も安心
- MEMSマイク:64個搭載
- 測定範囲:2~100kHz
- 最大測定距離:120m
- 内蔵メモリ:998枚の画像ファイル保存
- モニタ:7インチカラータッチスクリーン
- バッテリー駆動/充電時間:6時間/3時間
- バッテリー2個付属
- 外形/質量:186×322×68mm/2.15kg

定期修繕におすすめ！レンタルパターン別価格情報

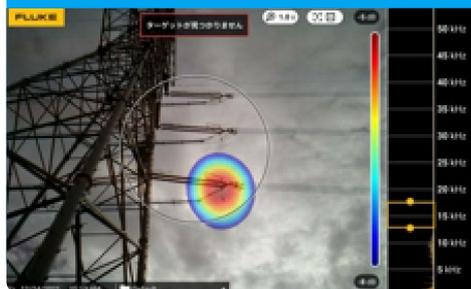
年2回ご利用パターン	494,400円	2週間247,200円×2回
年1回ご利用パターン	412,000円	1ヵ月412,000円×1回
メーカー販売定価	2,945,000円（参考情報）	

※1 消費税・送料が別途発生します。※2 2023年10月1日時点の情報になります。※3 長期レンタルプランもございます。別途ご相談ください。

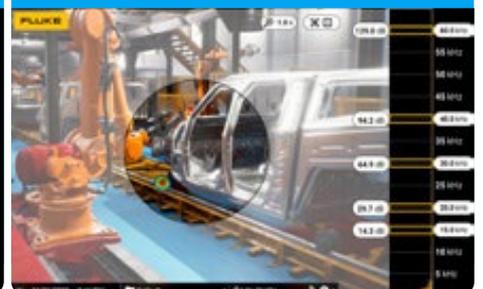
点検しにくい箇所のエア漏れ検知



安全な距離で部分放電検知



搬送機ベアリングの故障前異常検知



ターゲット市場

エネルギー 電力、ガス、水道、送電・配電事業、電力保全、プラント設備

製造 自動車関連、空調機器、重機械、加工金属、エレクトロニクス

資源 製鉄、石油、鉱山、セメント **製薬** 薬品、病院関連 **食品** 飲料、食品

エア漏れ事例紹介 スプリング製造工場



年間100万円相当の削減効果を体験できました！

実は近年、省エネ対策の取組が一層強くなり、エア漏れというキーワードから営業さまより ii910 の紹介を受けました。さっそく、使ってみたところ「18カ所のエア漏れ」と「年間100万円相当のロス」が見つかりました。

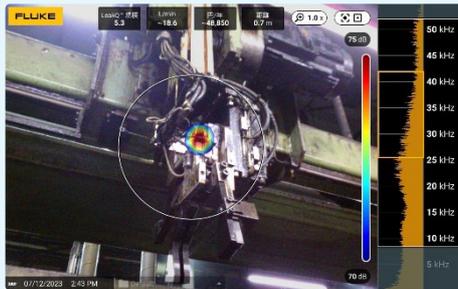
Ii910 は経済産業省への提出項目が簡単に測定できることや、環境対策への寄与、一番は工場原価の削減につながるという点がとても魅力でした。

「損出費用やCO2排出量レポート」も簡単に自動生成してくれるので、当社社長にも改善報告が容易になりました。今後も年2回程度の定期修繕時には、ii910 をレンタルで活用させていただきます。



【検査結果】

気体の種類：エア
漏れ箇所：18カ所
合計漏れ量：386.73L/min
年間損出金額：1,076,745円
年間CO2排出量：15,542kg



無料解析レポートツールで効果を可視化 定期報告書も簡単作成

詳細

ファイル名 Default_0076.as2
76
タイプ LeakQ™
フォルダー名 Default
日時 2022/11/11 14:09:46
距離 1 m
dB レベル測定値 96.6
リークの種類 その他のリーク
LeakQ™ 8.2
システム圧力 kPa 600
推定リーク率 78.9 l/min
推定 kWh 6914.1 kWh
推定コスト 207424 エン/年
推定 CO2 排出量 3220.6 kg/年
アセット名

損出金額と
CO2排出量
を自動算出



適用動作条件（レポートより）：

ガス料金： 0 エン
電気料金： 30 エン
固有電力： 1 l/min
年間稼働時間： 8760 hours

省エネ・省コスト・脱炭素を実現する計測器特集

画期的な方法で工数低減とコストダウンをレンタルで実現 漏れ量と放電を可視化 産業用音響カメラ

Point 1 見える化

エア漏れ、ガス漏れ、部分放電を検知。さらに改善費用効果を数値で見える化

Point 2 効率化

従来の方法（耳/石鹼水など）と比較して相当工数の削減が実現可能

Point 3 省コスト

CO₂排出量の数値化でエネルギー高騰によるコスト削減の実現に寄与

エア漏れ・放電検知におけるよくあるお悩み

- 設備の配管漏れを昔ながらのせっけん水や音でチェックするのは限界
- 細く入り組んだ配管を徹底的にチェックしたい
- 高所や閉所での点検作業は両手がふさがりやすく危険が伴う
- 漏れ発見だけの検査機器では程度がわからず修繕計画の優先順位が立てられない
- 保安点検の必要性はわかっているが、検査期間のみ集中した効率的な測定がしたい
- 費用がかかる補修メンテナンスの重要な経営判断に役立てたい

熟練知識不要で圧倒的な利便性とコスト数値化を実現

FLIR製
Si124



かんたん手順！最短1週間からレンタル可能！

- 軽量モデルで片手で操作可能
- 電源ONで照射し漏れ箇所をかんたんに検出、特定
- デジカメのように写真を撮るだけ
- 分析レポート支援ツール付帯で修繕計画が容易
- 漏れ量とコスト換算が即表示、経営も安心

最短1週間よりご利用が可能です

¥136,500~/1週間 (税抜き・送料別)

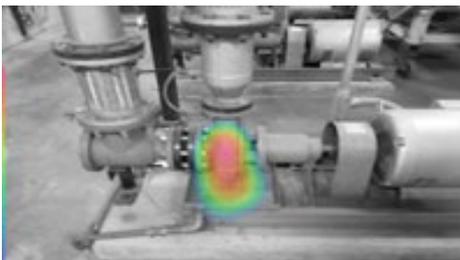
商品CD	3291227
1カ月基本料金	455,000円

※商品コードは変更になる可能性があります。

さまざまなエア・電気漏れを効率的に発見しコストダウン



チューブ接手



ポンプ不具合



部分放電

横河レンタル・リース株式会社

ターゲット市場

エネルギー 電力、ガス、水道、送電・配電事業、電力保全、プラント設備

製造 自動車関連、空調機器、重機械、加工金属、エレクトロニクス

資源 製鉄、石油、鉱山、セメント **製薬** 薬品、病院関連 **食品** 飲料、食品

解析レポートツール付帯で効果を可視化、報告書も簡単作成

Point 1

簡単かつ安全。
照射するのみで漏れと放電発見

Point 2

漏れ量の度合いは
画面上に費用とともに表示

Point 3

解析レポートも楽々作成
フォーマット無料で簡単作成



FLIR Si124 製品特長



- 測定範囲 2~65KHz 自動レンジ
- 最大測定距離130m
- 2.5時間駆動（モバイルバッテリー使用時）
- モバイルバッテリー2個付属
- 124 個低雑音MEMSマイクと5inモニター
- タッチスクリーンで直射日光下で可読
- 内蔵メモリで2,000枚の画像ファイル保存
- サイズ315 mm x 170 mm x 166 mm（モバイルバッテリー使用時）
- Thermal Studio Standard、Si124プラグインソフトウェアインストール済みA4ノートPC付属

効率化・省人化を実現する計測器サービス

プラント保全の校正業務自動化と測定ナビゲーション機能による省人化を実現

交換時期の予測を実現する “圧力伝送器メンテナンス業務”のデジタル化

Point 1 効率化

圧力測定器と専用端末の連携で校正業務の自動化とナビゲーション機能により工数削減を実現

Point 2 デジタル化

取得情報の報告書レポート機能搭載により、アナログな報告書作成工数を削減

Point 3 省コスト

蓄積された保全データ分析により、交換時期予測判断の活用寄予

圧力伝送器の校正におけるよくあるお悩み

- 圧力伝送器の校正作業は都度加圧作業があり、作業者スキル依存による精度差が発生
- 貴重な工数を自動化し、作業や報告書の工数を減らしたい
- 一定期間の校正作業を少ない費用で実現したい

校正・加圧作業の自動化を高効率かつ高精度で実現

機器調整・設定・管理ソフトウェア

FieldMate

商品CD	4201108
1カ月基本料金	130,000円



「キャリブレーション支援」機能

- 圧力キャリブレータCA700をリモートコントロール
 - 圧力伝送器の校正手順を内蔵
 - 校正データの記録と誤差率演算や合否判定
 - テストレポート自動作成機能
 - 校正データを含めた機器関連データの一元管理
 - 各種通信プロトコル対応（BRAIN、HARTなど）
- FieldMate は横河電機以外の他社製品も設定・調整可能
* FieldMate は横河電機株式会社の製品です。

圧力キャリブレータ CA700

商品CD	3011052
1カ月基本料金	56,000円



- ポータブルクラスの最高峰の確度
基本確度 圧力測定 : 0.02%rdg
電流/電圧(測定/発生) : 0.015%rdg
- ゲージ圧「200kPa」「1MPa」「3.5MPa」の3機種
外部圧力センサー(別売り)も接続可能

上記2点レンタル費用例 (FieldMate・CA700)

¥55,800~/1週間 (税抜き・送料別)

機器接続・システム構成例



ターゲット市場

社会インフラ 電力、ガス、石油、上下水道
各種プラント

製造 化学、食品、薬品、鉄鋼、その他製造業

煩雑な圧力校正作業の自動化

Point 1

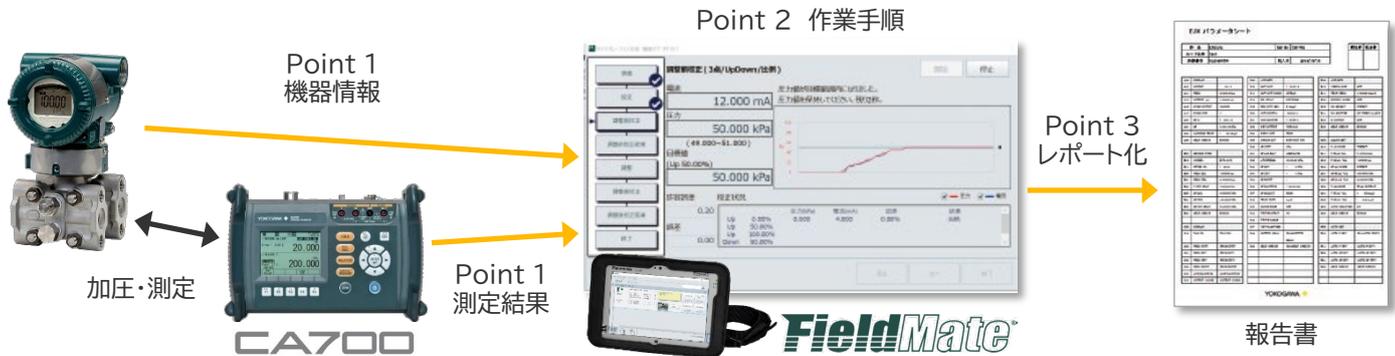
データ収録の自動化
機器情報、校正結果が
自動で正確に収集できます

Point 2

作業手順の自動化
誰がやっても同じ手順で
作業ができます

Point 3

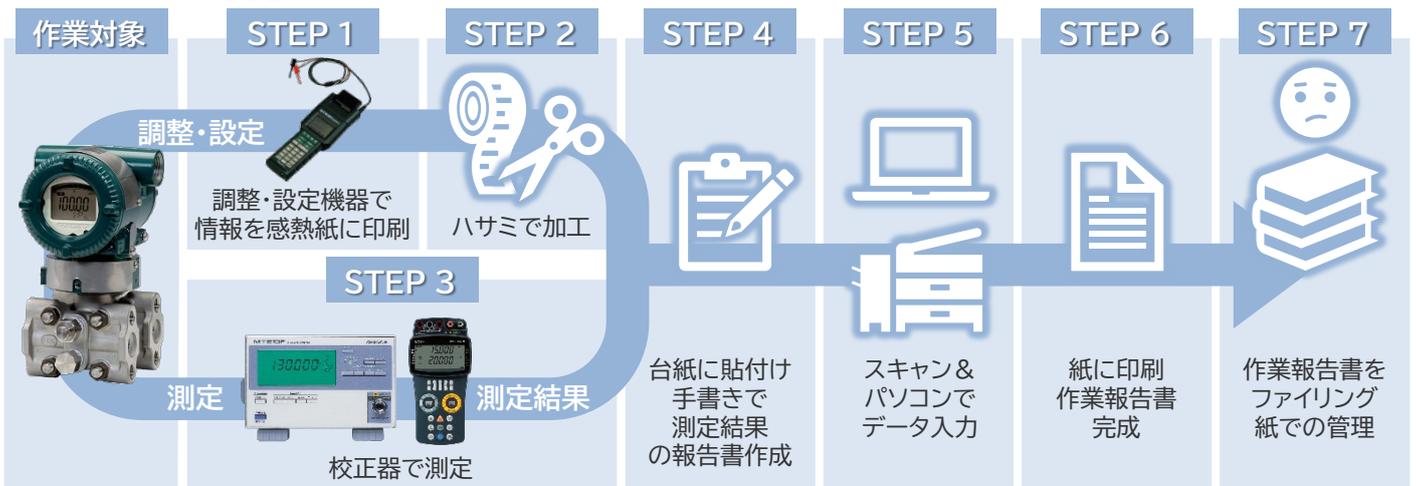
作業報告書作成の自動化
収集した作業結果を元に、一瞬で
誤記のない報告書を作成します



DX化による保全作業の工数削減

煩雑な保守保全作業の工数削減を実現。FieldMate と CA700 で作業工程が約60%になります。※当社調べ

Before 現状



After FieldMate × CA700



効率化・省人化を実現する計測器サービス

設備単位の電力監視からムダをなくしてコスト削減と脱炭素化を実現
設備の“消費電力”と“CO₂排出量”を見える化

Point 1 汎用性

豊富な電力測定項目でコンパクトかつ堅牢ボディー
乾電池駆動で充電の心配なし

Point 2 省力化

スタートナビ機能でナビゲーション
作業者のスキルに依存せず
結線・設定・測定・記録を実現

Point 3 効率化

設備の温室効果ガス排出量を標準付属ソフトでレポート出力

設備の消費電力測定におけるよくあるお悩み

- 測定のたびに電源供給場所の確保が大変で、設備間の移動もあるから持ち運びが非常に手間
- 測定項目によって結線や設定が異なるため、作業者スキル依存による作業ミスが発生
- 工場では高電圧設備があり、作業ミスによって危険が伴うケースもある
- 設備単位の消費電力(W)や消費電力量(Wh)、温室効果ガス排出量(CO₂排出量)を求めたい

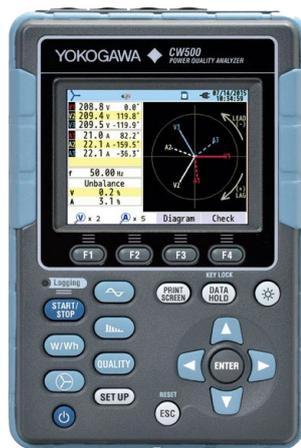
消費電力調査と電源品質調査を1台で実現

電源品質アナライザ

CW500

- 1041494 50Aクランプモデル
96061×3本付属
- 1041495 500Aクランプモデル
96064×3本付属

商品CD	1カ月基本料金
1041494	37,700円
1041495	38,300円



- ダイレクトキーで電力測定をかんたん操作で実現
- 24μs高速サンプリングで電源異常を的確に捕捉
- 電源品質測定の国際規格 IEC 61000-4-30 Class S に適合
- スタートナビ機能: ナビ画面で強力にサポート
- 測定表示画面は、測定値一覧、ベクトル図、波形、トレンドグラフを切替表示
- 解析・設定用PCソフトウェア付属
- 寸法: W120×H175×D68mm 重量: 約900g

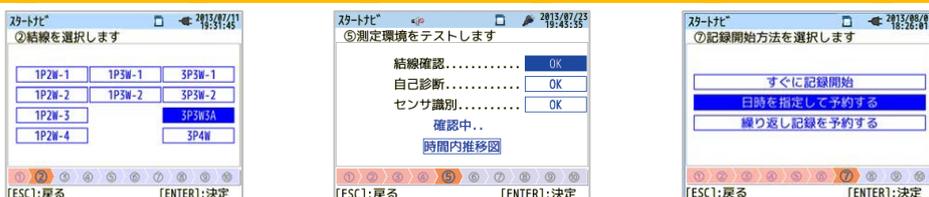
最短1週間よりご利用が可能です

¥11,310~/1週間 (税抜き・送料別)

かんたんスタートナビ機能で効率的に測定



記録項目設定 → 結線設定 → 結線接続確認 → 測定環境テスト → インターバル → 記録開始方法 → 記録開始確認 → 記録開始



ターゲット市場

製造

自動車製造関連、空調機器、重機械、家電、加工金属、エレクトロニクス、食品製造ライン
他電力活用業界すべて

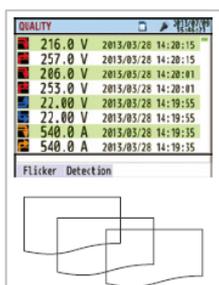
エネルギー

電力送電・配電、電力保全、プラント設備など

利用シーン

Point 1

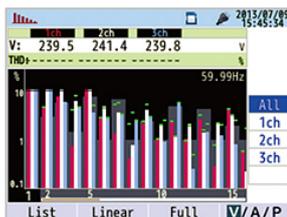
電源品質調査
異常・故障原因の特定



電源異常発生時の
イベント取得

←イベント発生
時刻表示と記録

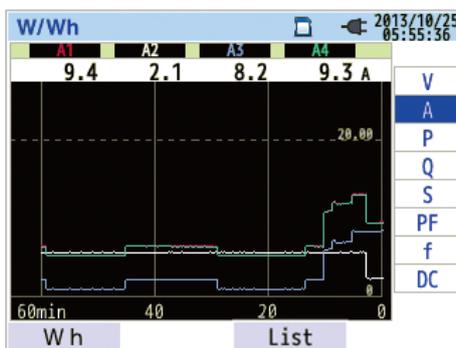
←イベント時前後波形を
SDカードに記録



50次までの
高調波測定

Point 2

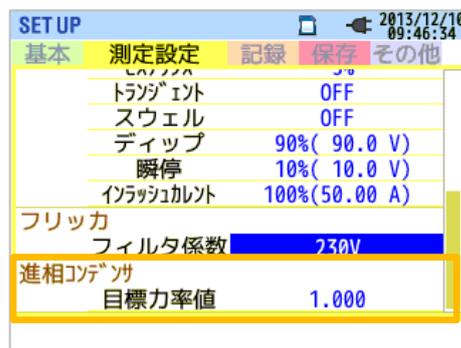
消費電力調査
省エネ対策実施と省エネ効果確認



消費電力のトレンド表示
省エネ対策の効果を確認できます。
対策前の測定と対策後の測定して、
比較をすることで効果を提示でき
ます。

Point 3

力率改善による電源ライン効率化
力率向上で消費電流減少、
配電設備に余裕ができ負荷設備全体の効率化



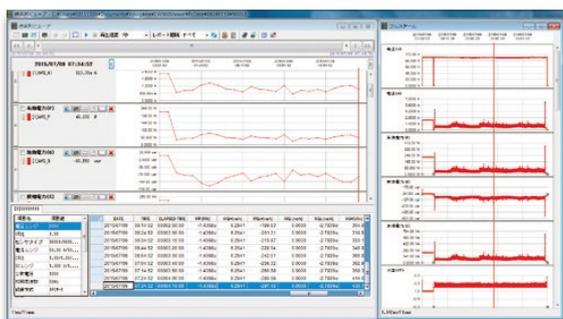
進相コンデンサ容量の試算
目標力率値を設定して、進相コン
デンサ容量を表示・記録。
進相コンデンサの導入検討に役立ち
ます。

付属ソフトウェア「CW500 Viewer」でかんたんレポート作成

通信インターフェイス



Bluetooth、USB、SDカード



各測定値のトレンド解析も可能

テストレポート

2023/05/16

開始日時 2023/01/31 12:50:15
終了日時 2023/02/15 14:21:16
解析期間 15日間1時間31分1秒

積算量		kWh	kVARh	kVAh
全期間		25.1	10.3	29.8
Weekday平均		3.9	1.7	4.7
Weekend平均		2.6	0.7	3.0
月平均		12.5	5.1	14.9
夜間%		11.5	29.3	16.4
昼	月	0.2	0.2	
	火	1.5	0.9	
	水	1.7	0.9	
	木	6.5	1.9	
	金	7.0	2.0	
	土	5.1	1.1	
	日	0.0	0.0	
	月	0.1	0.2	
	火	0.4	0.5	
	水	0.5	0.6	

クリック操作で簡単に
CO2排出量・電気料金
も換算してレポート化

換算		原油換算量 (k)	CO2排出量 (tCO2)
換算	Weekday	昼	0.0
		夜	0.0
	Weekend	昼	0.0
		夜	0.0
合計		0.0	

※単位使用量当たり排出量: 0.000561tCO2/kWh

料金		単価 (JPY/kWh)	電力量 (kWh)	料金 (JPY)	
料金	Weekday	昼	29.0000	17.1	495.9935
		夜	35.0000	2.7	94.7955
	Weekend	昼	29.0000	5.1	149.8708
		夜	35.0000	0.2	7.1459
合計			25.1	747.8057	

電力		kW	kVAR	kVA	力率
電力	最大	3.7700	1.6320	4.1190	0.9994
	最小	0.0044	-1.2240	0.0085	0.2145
	平均	0.0979	-0.0345	0.1160	0.5344

効率化・省人化を実現する計測器サービス

PW3365 × GENNECT One で「CO₂換算値」を測定&記録 安全に効率的な省エネ活動の実現

Point 1 安全性

被覆ケーブルから電圧を測定
充電部へ接触による
感電や短絡のリスクを回避

Point 2 省力化

設定ナビ機能で
設置作業をナビゲーション
結線ミスを予防しデータ確実に記録

Point 3 効率化

GENNECT One & Cloud
とつなげてレポート出力
現場に出向かずに測定データを回収

安全に効率的に電力変動を測定&記録

クランプオンパワーロガー

PW3365-10

- 500Aクランプ
9661×3本付属
- 非接触電圧センサ
PW9020×3本付属



- 測定対象: 単相2線から三相4線まで対応
単相2線 (1P2W, 1P2W×2回路, 1P2W×3回路)
単相3線 (1P3W, 1P3W1U)
三相3線 (3P3W2M, 3P3W3M[Y結線のみ]), 三相4線 (3P4W)
- 電圧測定範囲: 400Vラインの測定に対応
90V~520V (ピーク±750V)
- 高調波測定対応: 基本波~13次まで
- 狭い受電設備の中に設置できるコンパクトサイズ
- 設定ナビ機能で結線作業をナビゲーション

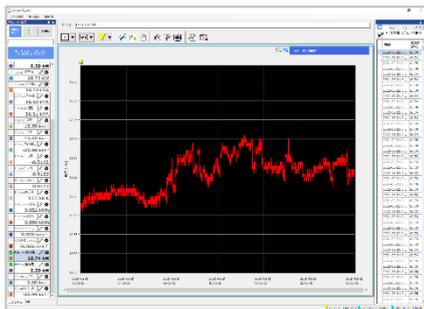
最短1週間よりご利用が可能です

¥13,800~/1週間 (税抜き・送料別)

商品CD	1041275
1カ月基本料金	46,000円

節電施策の成果を確認できていますか？

PW3365 と GENNECT One を使用した電力の見える化



測定データを
パソコンで確認
(GENNECT画面例)

測定データをレポート出力
「CO₂換算値」も換算表示

項目	単位	値
14:07:00	1967-2130	81.22
14:08:00	1967-2130	81.18
14:09:00	1967-2130	81.17
14:10:00	1967-2130	81.16
14:11:00	1967-2130	81.15
14:12:00	1967-2130	81.14
14:13:00	1967-2130	81.13
14:14:00	1967-2130	81.12
14:15:00	1967-2130	81.11
14:16:00	1967-2130	81.10
14:17:00	1967-2130	81.09
14:18:00	1967-2130	81.08
14:19:00	1967-2130	81.07
14:20:00	1967-2130	81.06
14:21:00	1967-2130	81.05
14:22:00	1967-2130	81.04
14:23:00	1967-2130	81.03
14:24:00	1967-2130	81.02
14:25:00	1967-2130	81.01
14:26:00	1967-2130	81.00
14:27:00	1967-2130	80.99
14:28:00	1967-2130	80.98
14:29:00	1967-2130	80.97
14:30:00	1967-2130	80.96
14:31:00	1967-2130	80.95
14:32:00	1967-2130	80.94
14:33:00	1967-2130	80.93
14:34:00	1967-2130	80.92
14:35:00	1967-2130	80.91
14:36:00	1967-2130	80.90
14:37:00	1967-2130	80.89
14:38:00	1967-2130	80.88
14:39:00	1967-2130	80.87
14:40:00	1967-2130	80.86
14:41:00	1967-2130	80.85
14:42:00	1967-2130	80.84
14:43:00	1967-2130	80.83
14:44:00	1967-2130	80.82
14:45:00	1967-2130	80.81
14:46:00	1967-2130	80.80
14:47:00	1967-2130	80.79
14:48:00	1967-2130	80.78
14:49:00	1967-2130	80.77
14:50:00	1967-2130	80.76
14:51:00	1967-2130	80.75
14:52:00	1967-2130	80.74
14:53:00	1967-2130	80.73
14:54:00	1967-2130	80.72
14:55:00	1967-2130	80.71
14:56:00	1967-2130	80.70
14:57:00	1967-2130	80.69
14:58:00	1967-2130	80.68
14:59:00	1967-2130	80.67
15:00:00	1967-2130	80.66
15:01:00	1967-2130	80.65
15:02:00	1967-2130	80.64
15:03:00	1967-2130	80.63
15:04:00	1967-2130	80.62
15:05:00	1967-2130	80.61
15:06:00	1967-2130	80.60
15:07:00	1967-2130	80.59
15:08:00	1967-2130	80.58
15:09:00	1967-2130	80.57
15:10:00	1967-2130	80.56
15:11:00	1967-2130	80.55
15:12:00	1967-2130	80.54
15:13:00	1967-2130	80.53
15:14:00	1967-2130	80.52
15:15:00	1967-2130	80.51
15:16:00	1967-2130	80.50
15:17:00	1967-2130	80.49
15:18:00	1967-2130	80.48
15:19:00	1967-2130	80.47
15:20:00	1967-2130	80.46
15:21:00	1967-2130	80.45
15:22:00	1967-2130	80.44
15:23:00	1967-2130	80.43
15:24:00	1967-2130	80.42
15:25:00	1967-2130	80.41
15:26:00	1967-2130	80.40
15:27:00	1967-2130	80.39
15:28:00	1967-2130	80.38
15:29:00	1967-2130	80.37
15:30:00	1967-2130	80.36
15:31:00	1967-2130	80.35
15:32:00	1967-2130	80.34
15:33:00	1967-2130	80.33
15:34:00	1967-2130	80.32
15:35:00	1967-2130	80.31
15:36:00	1967-2130	80.30
15:37:00	1967-2130	80.29
15:38:00	1967-2130	80.28
15:39:00	1967-2130	80.27
15:40:00	1967-2130	80.26
15:41:00	1967-2130	80.25
15:42:00	1967-2130	80.24
15:43:00	1967-2130	80.23
15:44:00	1967-2130	80.22
15:45:00	1967-2130	80.21
15:46:00	1967-2130	80.20
15:47:00	1967-2130	80.19
15:48:00	1967-2130	80.18
15:49:00	1967-2130	80.17
15:50:00	1967-2130	80.16
15:51:00	1967-2130	80.15
15:52:00	1967-2130	80.14
15:53:00	1967-2130	80.13
15:54:00	1967-2130	80.12
15:55:00	1967-2130	80.11
15:56:00	1967-2130	80.10
15:57:00	1967-2130	80.09
15:58:00	1967-2130	80.08
15:59:00	1967-2130	80.07
16:00:00	1967-2130	80.06
16:01:00	1967-2130	80.05
16:02:00	1967-2130	80.04
16:03:00	1967-2130	80.03
16:04:00	1967-2130	80.02
16:05:00	1967-2130	80.01
16:06:00	1967-2130	80.00
16:07:00	1967-2130	79.99
16:08:00	1967-2130	79.98
16:09:00	1967-2130	79.97
16:10:00	1967-2130	79.96
16:11:00	1967-2130	79.95
16:12:00	1967-2130	79.94
16:13:00	1967-2130	79.93
16:14:00	1967-2130	79.92
16:15:00	1967-2130	79.91
16:16:00	1967-2130	79.90
16:17:00	1967-2130	79.89
16:18:00	1967-2130	79.88
16:19:00	1967-2130	79.87
16:20:00	1967-2130	79.86
16:21:00	1967-2130	79.85
16:22:00	1967-2130	79.84
16:23:00	1967-2130	79.83
16:24:00	1967-2130	79.82
16:25:00	1967-2130	79.81
16:26:00	1967-2130	79.80
16:27:00	1967-2130	79.79
16:28:00	1967-2130	79.78
16:29:00	1967-2130	79.77
16:30:00	1967-2130	79.76
16:31:00	1967-2130	79.75
16:32:00	1967-2130	79.74
16:33:00	1967-2130	79.73
16:34:00	1967-2130	79.72
16:35:00	1967-2130	79.71
16:36:00	1967-2130	79.70
16:37:00	1967-2130	79.69
16:38:00	1967-2130	79.68
16:39:00	1967-2130	79.67
16:40:00	1967-2130	79.66
16:41:00	1967-2130	79.65
16:42:00	1967-2130	79.64
16:43:00	1967-2130	79.63
16:44:00	1967-2130	79.62
16:45:00	1967-2130	79.61
16:46:00	1967-2130	79.60
16:47:00	1967-2130	79.59
16:48:00	1967-2130	79.58
16:49:00	1967-2130	79.57
16:50:00	1967-2130	79.56
16:51:00	1967-2130	79.55
16:52:00	1967-2130	79.54
16:53:00	1967-2130	79.53
16:54:00	1967-2130	79.52
16:55:00	1967-2130	79.51
16:56:00	1967-2130	79.50
16:57:00	1967-2130	79.49
16:58:00	1967-2130	79.48
16:59:00	1967-2130	79.47
17:00:00	1967-2130	79.46
17:01:00	1967-2130	79.45
17:02:00	1967-2130	79.44
17:03:00	1967-2130	79.43
17:04:00	1967-2130	79.42
17:05:00	1967-2130	79.41
17:06:00	1967-2130	79.40
17:07:00	1967-2130	79.39
17:08:00	1967-2130	79.38
17:09:00	1967-2130	79.37
17:10:00	1967-2130	79.36
17:11:00	1967-2130	79.35
17:12:00	1967-2130	79.34
17:13:00	1967-2130	79.33
17:14:00	1967-2130	79.32
17:15:00	1967-2130	79.31
17:16:00	1967-2130	79.30
17:17:00	1967-2130	79.29
17:18:00	1967-2130	79.28
17:19:00	1967-2130	79.27
17:20:00	1967-2130	79.26
17:21:00	1967-2130	79.25
17:22:00	1967-2130	79.24
17:23:00	1967-2130	79.23
17:24:00	1967-2130	79.22
17:25:00	1967-2130	79.21
17:26:00	1967-2130	79.20
17:27:00	1967-2130	79.19
17:28:00	1967-2130	79.18
17:29:00	1967-2130	79.17
17:30:00	1967-2130	79.16
17:31:00	1967-2130	79.15
17:32:00	1967-2130	79.14
17:33:00	1967-2130	79.13
17:34:00	1967-2130	79.12
17:35:00	1967-2130	79.11
17:36:00	1967-2130	79.10
17:37:00	1967-2130	79.09
17:38:00	1967-2130	79.08
17:39:00	1967-2130	79.07
17:40:00	1967-2130	79.06
17:41:00	1967-2130	79.05
17:42:00	1967-2130	79.04
17:43:00	1967-2130	79.03
17:44:00	1967-2130	79.02
17:45:00	1967-2130	79.01
17:46:00	1967-2130	79.00
17:47:00	1967-2130	78.99
17:48:00	1967-2130	78.98
17:49:00	1967-2130	78.97
17:50:00	1967-2130	78.96
17:51:00	1967-2130	78.95
17:52:00	1967-2130	78.94
17:53:00	1967-2130	78.93
17:54:00	1967-2130	78.92
17:55:00	1967-2130	78.91
17:56:00	1967-2130	78.90
17:57:00	1967-2130	78.89
17:58:00	1967-2130	78.88
17:59:00	1967-2130	78.87
18:00:00	1967-2130	78.86
18:01:00	1967-2130	78.85
18:02:00	1967-2130	78.84
18:03:00	1967-2130	78.83
18:04:00	1967-2130	78.82
18:05:00	1967-2130	78.81
18:06:00	1967-2130	78.80
18:07:00	1967-2130	78.79
18:08:00	1967-2130	78.78
18:09:00	1967-2130	78.77
18:10:00	1967-2130	78.76
18:11:00	1967-2130	78.75
18:12:00	1967-2130	78.74
18:13:00	1967-2130	78.73
18:14:00	1967-2130	78.72
18:15:00	1967-2130	78.71
18:16:00	1967-2130	78.70
18:17:00	1967-2130	78.69
18:18:00	1967-2130	78.68
18:19:00	1967-2130	78.67
18:20:00	1967-2130	78.66
18:21:00	1967-2130	78.65
18:22:00	1967-2130	78.64
18:23:00	1967-2130	78.63

ターゲット市場

製造

自動車、空調機器、重機械、家電、加工金属、
エレクトロニクス、食品製造ライン他電力活用業界

エネルギー

電力送電・配電、電力保全、
新エネルギー、プラント設備

被覆ケーブルから電圧を測定、感電・短絡のリスク回避



縦横と自由自在に設置でき、細いケーブルも、
太いケーブルも測定可能（対応直径：6mm～30mm）

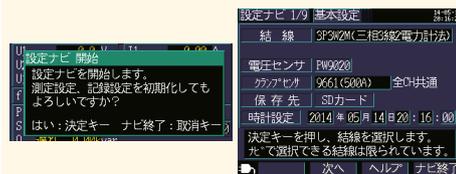
充電部がない場所でも
ケーブルの上から測定

端子にカバーがある場所
でもカバーを外さずに測定

グラフィカルな表示で結線手順をわかりやすくご案内

STEP1

設定ナビSTART/結線種別を選択



STEP2

本体にコードを接続



STEP3

電源センサを結線



STEP4

クランプセンサを結線



STEP5

電流レンジ設定・結線のチェック



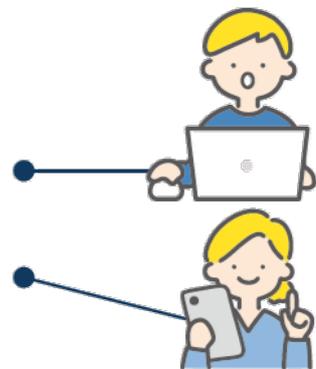
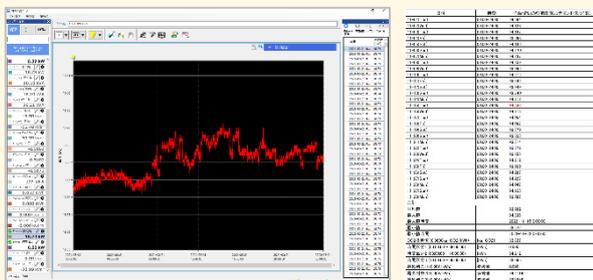
STEP6

記録の設定・開始



GENNECT One でデータを記録・管理・レポート出力

測定データを記録しレポートを出力



測定器とPCをLANで接続

GENNECT Cloud を介して
遠く離れた場所からデータにアクセス

※GENNECT One は、日置電機さま提供の無償ソフトウェアです。
※GENNECT Cloud は、日置電機さま提供のクラウドサービスです。

効率化・省人化を実現する計測器サービス

フィールド測定に最適なポータブルタイプで効率的な測定 工事不要の非接触技術で“設備稼働中の流量”を見える化

Point 1 効率化

配管工事不要で、配管の外側から検出器を取り付けるので設備の稼働を止める必要なし

Point 2 見える化

生産中以外の時間や工場棟ごとに発生しているムダなエネルギーを可視化して省エネ対策を実現

Point 3 省エネ

消費熱量演算機能により、施設の冷暖房負荷状況を評価しエネルギー効率を最適化

流量測定におけるよくあるお悩み

- 流量測定を行いたいポイントがあるが、配管工事が必要で手間もコストも掛かってしまう。
- 設備が常時稼働していて配管工事ができず、流量測定ができないポイントがある。
- 冷却設備などの稼働コスト見直しを行いたい、各所にある工場棟ごとの工業用水の使用量が把握できない。
- 施設の冷暖房設備を適切なエネルギー量で稼働させて省エネ対策を実現したい。

小型・軽量のポータブルタイプの超音波流量計

ポータブル型超音波流量計

Portaflow-C FSCS20A4-10J (FSSG1BG1-BY付き)



- 小型で軽量1kg
- バッテリー駆動で12時間の連続動作
- 伸縮レール型検出器 口径50~1200mmに対応
- 高精度±1%、高速応答1秒以下
- SDカードで測定データを大容量保存
- シリアル通信USBポート付き
- 温度センサ入力による熱量演算機能付き
- データを手軽に出力できる専用プリンター付き

最短1週間よりご利用が可能です

¥57,600~/1週間 (税抜き・送料別)

商品CD	4901028
1カ月基本料金	192,000円

設備の稼働中に手早く測定できるハンディータイプの流量計

設備の各所で手軽に測定

バッテリー駆動のハンディータイプだから、必要な時に必要な箇所でも簡単に測定が可能です。



検出器はベルトで簡単取り付け

工具を使わず布ベルトで取り付け、取り外しできるので、稼働中の設備でも流量をすぐに測定できます。



機動力を発揮するケース付き

必要な関連機器をまとめて持ち運べる専用ケースをご用意。測定に必要な機器がスッキリ収まります。



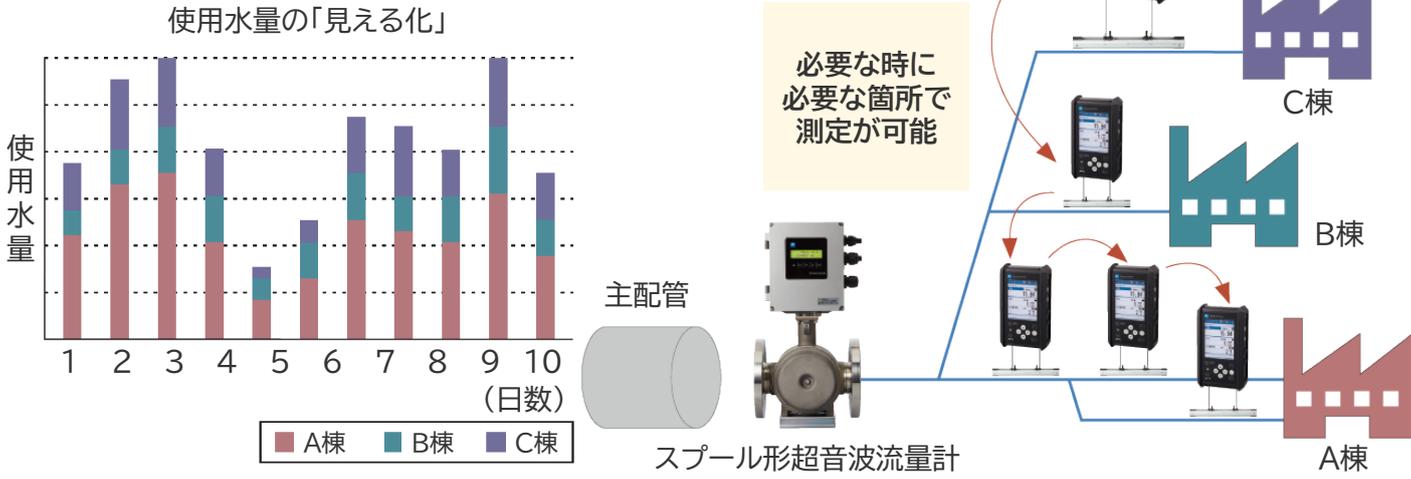
ターゲット市場

- エネルギー** 電力、ガス、水道、送電・配電事業、電力保全、プラント設備
- 製造** 自動車関連、空調機器、重機械、加工金属、エレクトロニクス
- 資源** 製鉄、石油、鉱山、セメント
- 製薬** 薬品、病院関連
- 食品** 飲料、食品

利用シーン

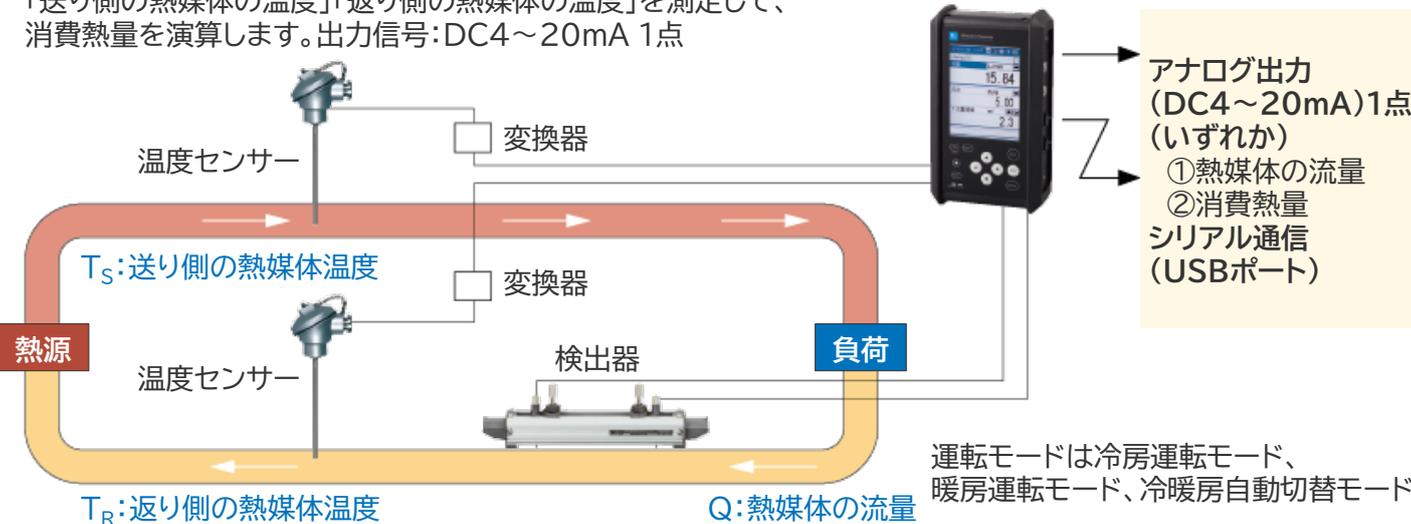
工場ユーティリティの水流量測定

工業用水の使用量を測定し、工場棟ごとや日、月ごとに「見える化」。実態を把握し、適切な稼働状態へと水量を見直すことで使用水量の削減が可能。



冷暖房施設のカロリー計算

冷暖房施設の液体(水)により授受される消費熱量を演算。「送り側の熱媒体の温度」「返り側の熱媒体の温度」を測定して、消費熱量を演算します。出力信号:DC4~20mA 1点



OPEN & NICE mind & service

私たちの原点には OPEN mind があります。
私たちの誇りは NICE service です。

Information

商号	横河レンタ・リース株式会社
英文商号	Yokogawa Rental & Lease Corporation
設立	1987年1月23日
代表取締役社長	山崎 正晴
本社所在地	〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-23-7 新宿ファーストウエスト 4F
資本金	5億2,800万円
従業員数	837名（2023年4月1日現在）
事業内容	IT機器・計測器のレンタル、中古品・新品販売 ITインフラコンサルティング、エンジニアリング 自社ソリューションサービス他
主要株主	横河電機株式会社 芙蓉総合リース株式会社
決算月	3月

- 記載の会社名・商品名は各社の商標または登録商標です。
- 記載事項は変更になる場合があります。

横河レンタ・リース株式会社

<https://www.yrl.com/>

お問い合わせ